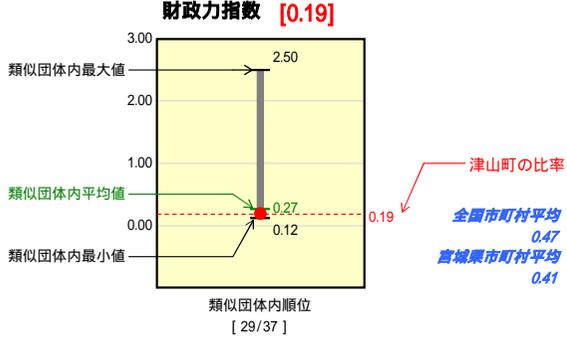


市町村財政比較分析表(平成16年度決算)

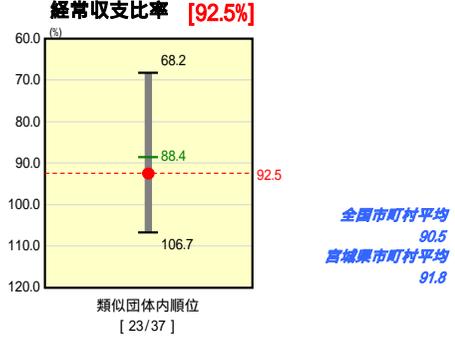
宮城県 津山町

人口	4,193人(H17.3.31現在)
面積	68.14 km ²
歳入総額	3,301,893千円
歳出総額	3,214,740千円
実質収支	87,153千円

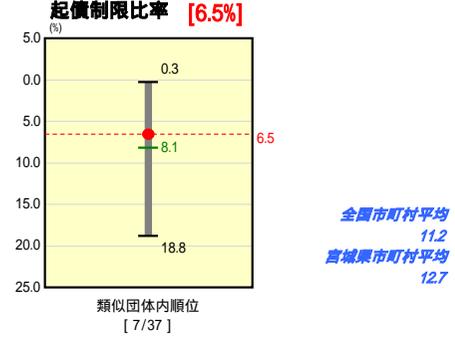
財政力



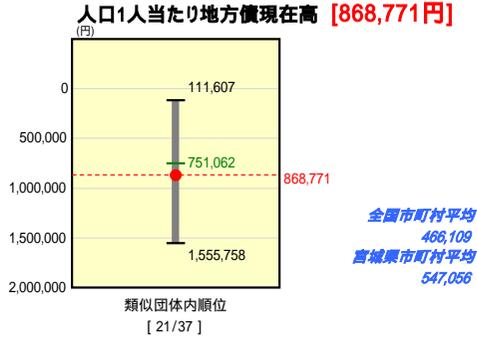
財政構造の弾力性



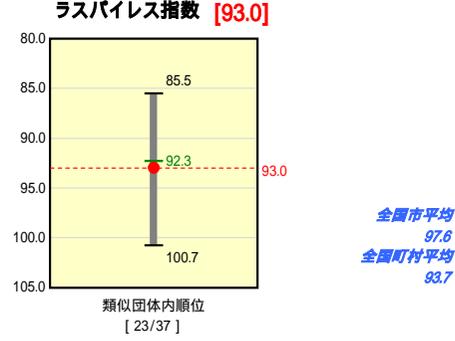
公債費負担の健全度



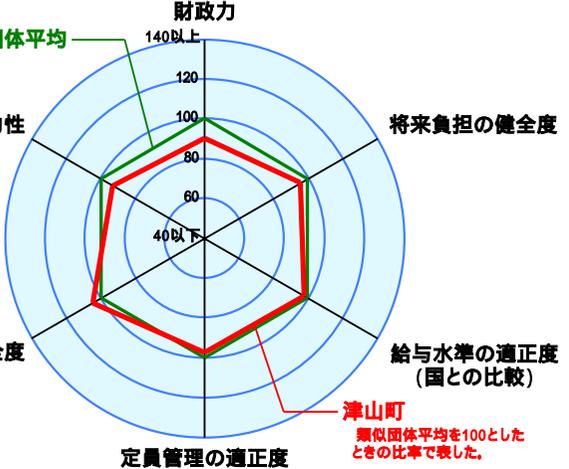
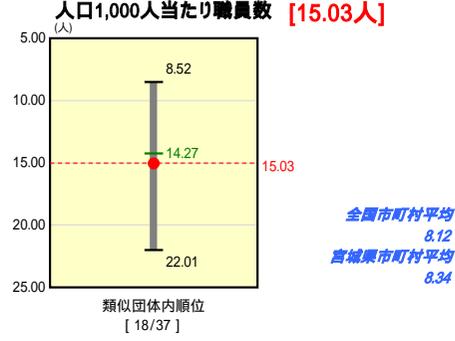
将来負担の健全度



給与水準の適正度(国との比較)



定員管理の適正度



類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を88のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

分析欄

- 財政力指数**
 - 人口の減少、高齢化に加え、町内に中心となる産業がないことなどにより、財政基盤が弱く、類似団体平均を下回っている。今後とも更に行政の効率化に努め、財政の健全化を図る。
- 経常収支比率**
 - 平成17年4月1日合併に伴う打ち切り決算により類似団体平均を上回っている。
- 起債制限比率**
 - 過去からの起債抑制策などにより類似団体平均を下回っているが、投資事業の絞り込みにより、引き続き水準を抑える。
- 人口1人当たり地方債現在高**
 - 平成16年度で統合幼稚園整備事業や学校給食センター建設事業等により発行額が増加し、類似団体平均を上回っている。後世への負担を少しでも軽減するよう、投資事業を厳選し、財政の健全化を図る。
- ラスパイレズ指数**
 - 旧来からの給与体系により類似団体平均を若干上回っている。地域の民間企業の平均給与の状況を踏まえ、給与の適正化に努める。
- 人口1,000人当たり職員数**
 - 人口の減少により類似団体平均をやや上回っている。行政需要に対応しつつ、より適切な定員管理に努めていく。平成17年4月1日、合併により「登米市」となる。